

高い抽出技術生かす

楓荷生物
科技

ハーブティーなど多彩



王慧珍総経理

楓荷生物科技は台湾南部でイタリアンレストランなどの外食事業を手広く展開する企業グループの1社で、食品・化粧品事業とともにエステ事業部門を担う。主力商品のひとつは、台湾で「玉蘭花」と呼ばれる花を使った製品シリーズだ。

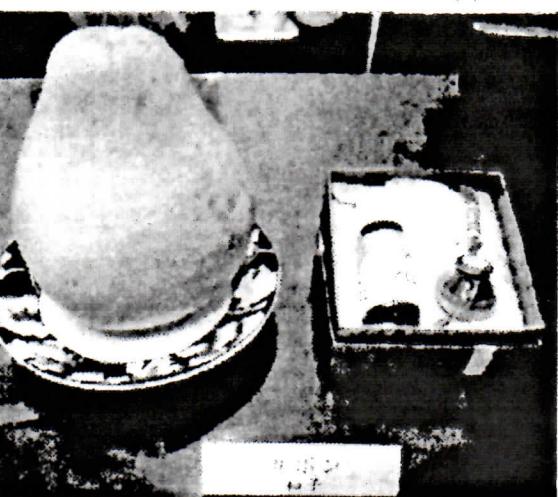
台湾の都市部を訪れる女性が小さな白い花束を売り歩く姿をしばしば見かける。その花が玉蘭花で、日本でいう白木蓮の一種。香りの良さが特徴

で、むかしは女性が髪に差していたという。車のルームミラーに引っかけ

ておけば、芳香剤の代わりになる。(1束20元(1元3円換算で60円)くらいで買える。

屏東に3店、高雄に1店あるエステサロンで独自のエッセンシャルオイルとして使用するほか、市販も行う。玉蘭花で香り

の良いハーブティー「潤氣茶」も商品化しており、同じくティーバッグで商品化した桑の葉茶などとともに有機専門店や高級百貨店・スーパーで販売も行う。玉蘭花で香り人気を得ている。



ザボンの皮を使ったオイルも普通の水に数滴たらすだけで清涼

だけ

「柚子」と呼ばれるザボンの皮からは、有効成分と香りが特徴のエッセンシャルオイル、

普通の水に数滴たらすだけで清涼

だけ

「柚子」と呼ばれるザボンの皮からは、有効成分と香りが特徴のエッセンシャルオイル、

飲料水になる飲料用商品を開発。高い抽出技術が評価される同社は、漢方薬診療所の処方箋に合せて抽出・調剤する業務を行うほか、多様な OEM生産を行っており、海外輸出の実績もある。日本での食品開発展参加については、「製品販売の代理店を探すほか、受託生産についても提案したい。中国・上海にも従来から代理店があり、橋渡しが可能」(王総経理)と説明してはいる。



玉蘭花(手前)の商品シリーズ